

## 来年度山行希望アンケート

来年度の TTC 主催山行年間実施計画の立案を開始するにあたり、例年通りメンバから来年度に実施を希望する山行場所についてアンケートを実施します。その結果を参考にして、12月末までに、来年度年間山行計画の世話人会案を皆様に提示するスケジュールにて進める予定です。近日中にアンケート用紙を配布しますので、10月末までにご希望の山行場所について、ご回答くださいますようお願いいたします。回答はメール添付電子ファイルで頂くのがベストですが、紙ベースでの提出でも結構です。因みに、昨年度は、皆様のご理解・ご協力により提出率 100%でした。

### グループメールアドレス設定

TTC 新 HP 用サーバ内に、以下の2件のTTCグループメールアドレスを設定するとともに、メンバーリスト最新版管理を実施する体制を整えました。皆様の積極的利用をお願いします。これにより、従来発生しておりましたメール不着や誤配信等のトラブルが解消されます。

- ・ TTC メンバ全員宛 :  
メールアドレス削除
  - ・ TTC 世話人全員宛 :  
メールアドレス削除
- 10/01 付メンバ動向**

- ・ 新加入 : 1名
- ・ 氏名削除 : 厚木市森の里在住
- ・ 復会(現役復帰) 1名  
氏名削除
- ・ 退会 2名  
氏名削除

ご夫妻は、この度転居されるとともに来春には二世誕生とのこと。お二人の末永いご多幸とご活躍をお祈りします。

## 山行実施結果報告

☆西丹沢高松山はなじよる街道(提案)★☆9/14(土)日帰、公共利用。参加 15 名。天候晴。CL/計画:、SL、会計:、救護: スタッフ名削除。蜂(アブ?)に刺されたメンバ 2 名あり。計画より 2.5 時間早く下山。

☆南ア北岳・間ノ岳・農鳥岳(提案)★★★9/21(土)-23(祭)夜行 2 泊 3 日、公共利用。参加 8 名。天候:晴。CL/計画:、SL、会計:、救護: スタッフ名削除。天候に恵まれ 3000m 峰 5 座縦走を果たす。大門沢下山コースはかなり荒れていた。

☆中ア空木岳・木曾駒ヶ岳(提案)★★★9/21(土)-23(祭)2 泊 3 日、マカ利用。天候:晴、参加 4 名。CL/計画:、SL:、会計:、救護: スタッフ名削除。無人小屋 2 泊。天候に恵まれ、予定のコースを縦走。

## 至近の山行予定

◆岩殿山(定例)★☆9/28(土)日帰、公共交通利用。申込:14 名。CL/計画:、SL、会計:ナシ、救護: スタッフ名削除。

◇茂来山(提案)★★10/5(土)日帰、ハイース利用。申込 11 名。CL/計画:。SL、会計:、救護: スタッフ名削除。5 月雨天中止山行の再計画。

◇西丹沢ユースンキャンプ(提案)10/12(土)-13(日); 1 泊 2 日、マカ利用。申込 7 名。計画:。CL、SL、会計:、救護: スタッフ名削除。2 日目大石山登山。公共交通からマカ利用に変更。

◆丹沢鐘ヶ岳北尾根(定例)★☆10/20(日)日帰、公共交通利用。申込 21 名。CL/計画:、SL、会計:ナシ、救護: スタッフ名削除。パリエーションルート。要ヤマビル対策。

## 山の花、野の花

### ミヤマアキノキリンソウ(科別 7/キリンソウ属の多年草高山植物)



ミヤマアキノキリンソウはアキノキリンソウの亜種。本種は背丈 70-80cm まで伸び、8-11 月に総状の黄花を多数咲かせる。北海道から九州、朝鮮の山地や里山に広く分布する日本を代表する秋花であったが、現在では激減。高山型のミヤマアキノキリンソウは、背丈 15-30cm で、黄色の 1.2-1.5cm 径の花を 8-9 月に咲かせる。東北アジア、北海道から本州中部以北の亜高山帯~高山帯の草地、砂礫地に自生。本種は高山型亜種に比べ、頂部に固まって花を咲かせる傾向があり、その密度もまばら。また、総苞片が本亜種では 4 列であるのに対し、本種は 3 列。しかし中間型もあり、両者を正確に区別するのは意外と難しい。田中澄江の「新・花の百名山」で弓張山地の花として紹介されているキリンソウはベンケイソウ科キリンソウ属の別種。北海道から九州の山地の日当たりのよい山地に分布し、6-8 月に茎先端に黄色い花を多数つける。伊吹山上野登山道の群生地が有名。

## ◇塩原溪谷・自然探究路(ゆ)★

☆10/26(土)-27(日)1泊2日。マイトバス利用。申込:16名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。温泉と紅葉。

## ◇屋久島宮之浦岳・永田岳・白

谷雲水峽(提案)★★★10/27(日)-30(水)3泊4日。航空機/タクシー/利用。無人小屋2泊/民宿1泊。申込:9名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

## 10月募集山行

### ◇滝子山寂尚尾根(提案)★★

☆11/9(土)日帰、マイト利用。計画:氏名削除。紅葉の岩尾根。

### ◇曲岳・黒富士(ゆ)★

☆11/17(日)日帰、マイト利用、計画:氏名削除。TTC初実施山域。紅葉・南ア&富士山大展望・温泉。

### ◆陣馬山・高尾山(定例)★★

11/23(土)日帰、公共交通利用、計画:氏名削除。

### ◆武甲山忘年山行(定例)★★

12/21(土)-22(日)1泊2日、公共交通利用。計画:氏名削除。秩父浦山山荘で忘年会&12月例会開催。登山せず宿直行も可。

## 安全登山豆知識

### 1/25000 地形図を50年ぶりに一新。国土地理院が発表

9/9、日本国土地理院から、「長年にわたって親しまれてきた3色刷りの2万5千分の1地形図(印刷図)をおよそ50年ぶりに一新します。今回の多彩な色で表現した新しいタイプの2万5千分の1地形図(印刷図)は、平成25年度(2013年度)中に刊行を開始し、数年をかけて刊行範囲を順次広げて行くよう準備を進めています。」との発表があった。

現行の3色刷りタイプ(地名・道路・市街地表示:黒、等高線:茶、沢・川・湖沼・海:青色)が普及したのは東京リブアップ後。10年前ごろ、世界測地系を採用した新デザインの地形図に切り替わりつつ現在に至っている。

この間、地図データの電子化・デジタル化が大きく進み、国土地理院から電子地形図の閲覧サービスも開始された。この間東日本大震災による地形変動で作業中断を余儀なくされた期間もあった

が、電子地図化の進展に伴い、印刷図についても電子地形図と同等の内容とした上、多色刷りにしてより見やすいように全面改訂される。地形に応じて濃淡が付けられ、従来の等高線だけに比べ、谷や尾根の地形が直感的に分るよう工夫。市街地の表記も見やすいように大幅に改良。我々が新地形図を手にするまでにはまだ時間がかかりそうだが、大いに期待したい。

## 山に想う

### 槍ヶ岳初登山

#091 氏名削除

私が初めて槍ヶ岳に登ったのは今から24年前の1989年8月です。当時は学生時代の友人と一緒に近場の山などに登っており、『いつかは槍に登ってみたい』という話をしていたものを実現しようという事になったのです。当時の私は、北アルプスどころか、上高地へも行ったことがなく、何もかも初めてでした。槍沢の登りも経験がなく、エアリアマップのコースタイム通りにスケジュールを立案しました。

新宿発の夜行バスで上高地へ向かい、早朝5時半にバスターミナルに到着。6時15分に上高地を出て、横尾に着いたのが9時10分。若さだけにまかせて結構ハイペースで進みました。旧槍沢小屋跡での昼食の後、天狗原分岐後の本格的な登りにヘトヘトとなりながら殺生ヒュッテに着いたのが17時15分。初めてのコースでペース配分を間違えたのか(前半のハイペースがたたったのか?)、荷物が多かったのか、上高地からトータル11時間もかかってしまいました(地図のコースタイムは9時間40分)。槍沢の登りのきつさを思い知らされました(3年後に同じコースを登っていますが、この時には「本経験を活かしたのか」9時間10分との記録が残っています)。

翌朝、殺生ヒュッテを出て槍

の肩の小屋に荷物を置き、念願の槍ヶ岳初登山を成し遂げました。快晴で、人も少なく落ち着いてまわりの山々を眺めることができました(記録によると8時10分着となっております、日の出見物や朝一番に肩の小屋を出た人たちがひと段落した時間だったと思います)。この前の年に、日本テレビ開局35周年記念番組でエベレスト頂上から生中継を行っていたのを見ましたが、この生中継と同じような眺め(まわりの山々がすべて自分よりも低いような感覚)だと感じたことを覚えています。この後、西岳から大天井(大天井ヒュッテで一泊)、燕を経て中房温泉で一泊して帰ってきました。

この山行の後、槍ヶ岳には3~4回登っていますが天気がイマイチだったり、登山者が多かったりして、最初ほどの感動は得られていません。

この後しばらく登山から離れていましたが、TTCに入会して20年ぶりに山を再開しました。この会に入って、私よりもはるかに年上の方々がいろいろなところに登っているのを見て、登山というのは体力でなく、技術と経験だなあというのを実感しました。

もう一度、天気が良く人が少ない時にゆっくりと楽しみながら登って眺望を楽しんでみたいと思っています。

今回は氏名削除さんの登場です。

**10月例会: 10/19(土)、安全登山教室 18:00-19:00/会場: 睦合南公民館集会室、例会 19:15-21:00/会場: 睦合西公民館工作室、世話人会 17:00-18:00/会場: 睦合南公民館集会室。**

(注)安全登山教室と例会の会場が違います。また、開催時間も変更になっていますのでご注意ください。なお、会場間の移動はバスのマーカーに相乗りします。

**10月安全登山教室のテーマは「ヨガ&フィットネスの実技指導」です。ふさわしい服装とビニール床に敷くバスタオルor テントマット等を持参ください。**